

## 登 録 速 報

農 薬 名：クミアイ トップジンM水和剤（登録番号：第 11574 号）

適用拡大登録月日：平成25年4月24日

適用拡大登録内容：

- ①作物名「葉たまねぎ」「しょうが」を追加する。
- ②作物名「アスパラガス」の使用時期「収穫 14 日前まで」を「収穫開始 7 日前まで」に変更する。

（変更後）変更作物のみ

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チオファネートメチルを含む農薬の総使用回数
葉たまねぎ	黒点葉枯病	1000 倍	100～300 L/10a	収穫 14 日前まで	3 回以内	散布	4 回以内 (種子への処理は 1 回以内は種後は 3 回以内)
しょうが	いもち病			収穫 7 日前まで	2 回以内		2 回以内
アスパラガス	茎枯病 立枯病			収穫開始 7 日前まで	5 回以内		6 回以内 (種子への処理は 1 回以内、は種後は 5 回以内)

注意事項の変更：

**【変更事項】**

[変更前]

- 水稻の種子消毒に使用する場合は、下記の注意を守ること。
  - 消毒後は水洗せずに浸漬または播種すること。
  - 浸漬処理薬液の温度はなるべく 10℃以下をさけること。
  - 籾と浸漬処理薬液の容量比は 1:1 以上とし、種籾はサラン網などの目の細かい袋を用い、薬液処理時によくゆすること。
  - 低濃度(300～500 倍)長時間浸漬の場合は、薬液浸漬処理中 1～2 回攪拌すること。
  - 本剤処理を行った種子の浸漬に当っては次の注意を守ること。
    - 薬剤処理した種籾は少なくとも数時間は放置して風乾後浸漬すること。
    - 浸漬は停滞水中で行うこと。
    - 浴比は 1:2 とし、水の交換は原則として行わないこと。但し、液温が高温の場合など、酸素不足になるおそれがあるときには静かに換水すること。
  - 薬剤処理した種子は、食糧、飼料に使用しないよう注意すること。
- チューリップの球根粉衣は定植前または貯蔵前に球根 1kg に対し、本剤 1g を均一に粉衣すること。

[変更後]

- 水稻の種子消毒に使用する場合は、下記の注意を守ること。
  - 消毒後は水洗せずに浸種または播種すること。
  - 浸漬処理薬液の温度はなるべく 10℃以下をさけること。
  - 籾と浸漬処理薬液の容量比は 1:1 以上とし、種籾はサラン網などの目のあらい袋を用い、薬液処理時によくゆすること。
  - 低濃度(300~500 倍)長時間浸漬の場合は、薬液浸漬処理中 1~2 回攪拌すること。
  - 本剤処理を行った種子の浸種に当っては次の注意を守ること。
    - 薬剤処理した種籾は少なくとも数時間は放置して風乾後浸種すること。
    - 浸種は停滞水中で行うこと。
    - 浴比は 1:2 とし、水の交換は原則として行わないこと。但し、液温が高温の場合など、酸素不足になるおそれがあるときには静かに換水すること。
  - 薬剤処理した種子は、食糧、飼料に使用しないよう注意すること。
- チューリップの球根粉衣は植付前または貯蔵前に球根 1kg に対し、本剤 1g を均一に粉衣すること。

【追加事項】

- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

以 上